

平成29年度 土木学会賞環境賞（Ⅱグループ）の受賞概要等について

1. 受賞概要

(1) 受賞件名

京極発電所建設工事における生物多様性に配慮した環境保全対策

(2) 受賞者

北海道電力株式会社、北電総合設計株式会社、北電興業株式会社

(3) 評価された当社の取り組み

環境影響評価法の適用を受けた初の水力発電所である京極発電所において、京極湿原や生態系の保全のため、調整池の工事区域の調整[※]や生態系、動植物の保全など多面的な対策を実施した。

施策の効果については、新たな環境指標を追加した環境調査および環境巡視により、工事期間中（13年間）および施設運転開始後2年以上にわたり、学識者の知見を踏まえ確認した。

また、期間を通じて約1.7万人の視察者を受け入れ、報告書やラムサール条約締約国会議等において積極的に情報を発信した。

※ 上部調整池の位置選定において、工事区域の現地調査の結果、当該箇所に京極湿原が確認されたため、湿原群を涵養している地表水の流域を調査・解析し、計画段階で上部調整池の位置を2度変更した。



2. 京極発電所位置図・全景

